



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月8日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL http://www.rockpaint.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,435	△0.9	1,558	70.3	1,956	56.3	1,334	62.8
28年3月期第3四半期	18,611	2.4	915	30.9	1,251	△2.8	819	△7.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,720百万円 (102.2%) 28年3月期第3四半期 850百万円 (△30.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	69.43	—
28年3月期第3四半期	42.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	42,172	34,730	82.3	1,806.26
28年3月期	40,722	33,347	81.9	1,734.26

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 34,722百万円 28年3月期 33,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

29年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当 2円50銭
 29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当 2円50銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	3.7	1,800	40.4	1,900	20.4	1,200	26.9	62.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	22,000,000株	28年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,776,479株	28年3月期	2,775,089株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	19,224,053株	28年3月期3Q	19,225,906株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国大統領選挙後から円安が進み、企業の景況感に期待が持たれる等、緩やかに回復を続けております。海外経済については、次期米国大統領の動向や韓国の政情不安といった要因を抱え、依然として不確実性が大きい状態です。

塗料業界においては、自動車新車の分野にやや回復が見られますが、全体では前年同期ほぼ横這いの結果となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、「機械に出来ることは機械に任せ、社員には人間本来の能力、創造力を大いに発揮してもらう」という経営理念に基づき、高品質の塗料を適正価格で提供することを基本に事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高184億35百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益15億58百万円（前年同期比70.3%増）、経常利益19億56百万円（前年同期比56.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億34百万円（前年同期比62.8%増）となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

①車両塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリアー及び環境配慮型下地塗料の拡販に加え、水性シリーズ「ネオウォーターベース」と、大型車両や産業機械等に適した環境配慮型2液アクリルポリウレタン塗料の拡販に努め、大型車両の分野は堅調に推移しましたが、ノンフリート等級制度改定等による修理入庫数減少の影響を補いきれず、売上高は前年同期を下回りました。

②建築塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、弱溶剤2液型フッ素樹脂塗料「サンフロンUV」及びサイディングボード用下地調整剤「SBフィラー」等を昨年4月に上市し、ご好評をいただいておりますシリコン系塗料の「ハイパービルロックセラ」や「ユメロック」シリーズ、エポキシ系サビ止め「サビカット」シリーズ等の高付加価値製品の拡販に努め、好調に推移しましたが、市況の冷え込みは大変厳しく、売上高は前年同期を下回りました。

③工業塗料分野

塗料分野では積極的な営業活動により環境対応品の粉体塗料を中心に新規需要を獲得し、接着剤分野では国内外の包装材用途で需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。その結果、売上高は前年同期並みとなりました。

④家庭塗料分野

主力のエアゾール製品が高性能サビ止めスプレーを中心に回復基調にあり、また、簡易防水型床用塗料等が堅調に推移しましたが、市況の冷え込みを補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「受取手形及び売掛金」に含めていた「電子記録債権」は、金額的重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「受取手形及び売掛金」に表示していた6,172百万円は、「受取手形及び売掛金」5,811百万円、「電子記録債権」361百万円として組替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,042	10,658
受取手形及び売掛金	5,811	6,447
電子記録債権	361	626
商品及び製品	3,229	3,093
仕掛品	488	474
原材料及び貯蔵品	1,267	1,294
その他	522	500
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	21,719	23,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,511	4,453
土地	7,888	7,928
その他(純額)	2,857	2,766
有形固定資産合計	15,257	15,148
無形固定資産		
その他	275	197
無形固定資産合計	275	197
投資その他の資産	3,504	3,765
貸倒引当金	△33	△33
固定資産合計	19,002	19,078
資産合計	40,722	42,172
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,330	3,598
未払法人税等	479	253
賞与引当金	301	159
その他	1,163	1,123
流動負債合計	5,274	5,135
固定負債		
役員退職慰労引当金	165	184
退職給付に係る負債	1,654	1,758
資産除去債務	73	72
その他	207	289
固定負債合計	2,100	2,306
負債合計	7,375	7,441

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	32,836	33,834
自己株式	△2,164	△2,165
株主資本合計	32,302	33,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	958	1,285
為替換算調整勘定	229	257
退職給付に係る調整累計額	△148	△120
その他の包括利益累計額合計	1,038	1,423
非支配株主持分	6	7
純資産合計	33,347	34,730
負債純資産合計	40,722	42,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	18,611	18,435
売上原価	14,640	13,823
売上総利益	3,971	4,611
販売費及び一般管理費	3,055	3,052
営業利益	915	1,558
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	56	60
受取賃貸料	95	99
業務受託手数料	121	42
持分法による投資利益	60	122
為替差益	—	65
雑収入	31	31
営業外収益合計	371	430
営業外費用		
売上割引	21	21
為替差損	13	—
雑損失	0	11
営業外費用合計	35	33
経常利益	1,251	1,956
特別利益		
固定資産売却益	27	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	27	1
特別損失		
固定資産除却損	7	10
固定資産売却損	0	0
減損損失	12	25
投資有価証券売却損	—	0
ゴルフ会員権評価損	—	5
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	0
特別損失合計	19	42
税金等調整前四半期純利益	1,258	1,914
法人税等	439	579
四半期純利益	819	1,335
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	819	1,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	819	1,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	327
為替換算調整勘定	2	28
退職給付に係る調整額	21	28
その他の包括利益合計	31	384
四半期包括利益	850	1,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	851	1,719
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。